

第5回桶川駅東口周辺地区まちづくり懇話会議事要旨

< 駅東口周辺地区全体のことについて >

- ・ 参考資料の中で、建物の形態に中層・低層とありますが、イメージ的にはどの程度の大きさになりますか。
⇒市で階層を指定しているものではなく、チェックシートを出していた中で、中層・低層についてのイメージを持っておられる方もいる、ということです。
- ・ 階層については、高度利用を考えていかないと事業対象者の移転が困難になるのではないのでしょうか。道路整備を先行して進めますが、ある程度、南小跡地の開発と並行して進めていかないと、駅東口の開発はうまくいかないと思います。
- ・ 南小跡地の開発について、マンションが売れるかどうかという問題がありますが、駅に近いという利点もあるため、低層での利用はもったいないと感じています。
- ・ 南小跡地は高層で整備し、低層部分には複合的な公共施設を入れたら良いと思います。商店については、南小跡地ではなく駅通りに集中していただき、整備後も商店街を形成できたらいいと思います。
- ・ 地域の避難場所にもなるような緑地を設置できないのでしょうか。
- ・ 桶川小学校の児童が毎年30人ずつくらい減少しているため、大きなマンションができると、子供が増えて良いのではないかと思います。
- ・ 仮に新しい図書館ができるとしたら、既存の市立図書館などはどうなるのですか？
⇒現段階では何も決まっておられません。
- ・ 駅前広場と南小跡地がダイレクトに接続できるのであれば、色々な施設が入れるよう高度利用を考えたほうがいいのではないのでしょうか。
- ・ 桶川にも西口にマインがありますが、経営状況は決して楽ではないと聞いています。大きな建物を建設するにあたっては、相当な検討が必要ではないのでしょうか。

- ・人がいないところでは商売は成り立たない、そういう意味ではランドマークになるような高度利用は考えていいと思います。ただ、大きな施設はテナント料が非常に高くなると思われまますので、もちろん企業努力は必要ですが、ある程度負担を軽減するような仕組みを構築できれば、商売のやりやすさという点で他の商業圏との差別化が図れるのではないのでしょうか。
- ・駅通りに新しい商店街が出来たとしても、値段が高くて品質が悪ければ郊外の大型店へお客さんが流れてしまいますので、誰もが立ち寄りたと思える様な魅力的な核が必要ではないのでしょうか。
- ・これからの高齢化社会を考えると、身近に行ける生鮮三品のお店が必要になると思います。
- ・南小の跡地についてですが、マンションを建てるかどうかと言われれば、私は反対です。これは景観も含め地域住民との問題だと思いますし、高層かどうかという問題も、高層ありきではなくて、どのように利活用していくのか、その結果としてついてくるものではないのでしょうか。また商業についても、よくお客さんがこない、というようなお話を聞きますが、これは全く違うと思います。通勤通学で多くの利用者があるにもかかわらず、その人たちが行き交う時間帯は多くの商店でシャッターが閉まっている。商品を見てもらう、中に入れてもらうという企業努力が先あって、その上で、南小の跡地にどのような施設が必要か、という希望があつてしかるべきだと思います。
- ・チェックシートの結果を見ると、コミュニティ施設という回答が2番目くらいに多いようです。地域で情報発信や意見交換が出来る場所が必要だと思いますので、ぜひともこのような施設が欲しいと思います。
- ・駅通りを整備しても、通りに古い民家が残っていると地域の活性化が難しくなってきます。高層ビルを建てることで、人口や税収のアップ、商業への波及効果も期待できますので、色々な面を総合的に考えていただけたらと思います。
- ・資料を見ると、オープンスペースが駅前広場と南小跡地が接する位置にあります。地域居住者が利用できるような、落ち着いたポケットパーク的なものを、ぜひ設置していただきたいと思います。